

もぐらたたき形式で、楽しみながら剣道の「面」「小手」を打つ体験ができるブースです。子どもから大人まで、剣道未経験者でも気軽に参加できます。

1 ブース概要

- ・ 対象：未就学児～大人（剣道未経験者も歓迎）
- ・ 所要時間：1人あたり約2～3分
- ・ 実施形式：一人ずつ実施／制限時間30秒
- ・ 必要人数：回数を数える役（1人）、もぐら（4人）

2 準備物

チェックリスト

- ・ ストップウォッチ 1個
- ・ 机 2脚（下が隠れるタイプが好ましい）
- ・ ブルーシート（普通の机しかない場合）

※面・小手（もぐら役用）、竹刀（参加者用）は会場状況に応じて準備

3 会場設営

- ・ 机を横に並べ、もぐら役が隠れられるスペースを確保
- ・ 下が見える場合はブルーシートで目隠し（普通の机の場合）
- ・ 参加者の立ち位置を決め、周囲に十分なスペースを確保
- ・ 年齢に応じて机の高さを調整



▲ 実際の運営風景（前面）

4

基本ルール

- ① 一人ずつ実施（順番待ちの列を整理）
- ② 制限時間：30秒（ストップウォッチで計測）
- ③ 出てきたモグラを叩く際に発声してもらう
※黙って叩かれた場合は引込まない
- ④ ブルーシートから面または小手を出して叩いてもらう
叩く人は、面なら「メン」、小手なら「コテ」で発声
- ⑤ 回数を数える役が「正しく叩けた数」をカウント

5

運営のコツ（振り返り）

★ 工夫された点（盛り上げ方／安全面／運営のコツ）

- ・年齢や習熟度に合せて、モグラの速度等を調整
- ・机の高さを調整した
- ・長時間の上下運動であるため動員人数を確保した（保護者、学生にも依頼）



▲ 実際の運営風景（後面）

6

振り返り

■ 反省点・次回改善したい点

- ・概ね良好に行えた。
- ・発声が若干小さかった（次回は声の見本を最初に提示する等）。

■ 参加者の反応（子ども・保護者の様子）

- ・大変喜んでいた。

■ 検討（次回の工夫案）

- ・正しく叩けた数が全体一位の人を最後に発表し、景品などあっても良いかも。